

カメラやFA機器などをローカル5Gのネットワークに接続し、大容量データを高速に伝送できる

ローカル5G対応ルーターを開発



ローカル5G対応ルーター

シャープは、ローカル5Gに対応したルーターの試作機を開発しました。ローカル5Gの実証実験やネットワーク検証用として、本年9月以降に提供開始予定です。

ローカル5Gは、企業や自治体が、自らの敷地内や工場内、農場など、特定のエリア限定で構築できる5Gネットワークです。高速大容量、低遅延、多数同時接続など、5Gの特長を生かしながら、個別ニーズに応じた独自のネットワークを構築できるため、建設現場での建機遠隔制御や医療施設での遠隔診療、生産効率を高めるスマート工場など、さまざまな用途での活用が期待されています。

本機を介してカメラやFA機器、各種センサーなどを無線または有線でローカル5Gのネットワークに接続することで、大容量データを超高速で伝送することが可能となります。受信時最大約3Gbps／送信時最大約600Mbps※の超高速データ通信を実現。Wi-Fi6対応のほか、2.5GBASE-TのLANポートやUSB3.0を搭載するなど、無線、有線ともに接続機能が充実しています。無線と有線の同時使用も可能なので、利用シーンや端末に応じた接続方法をお選びいただけます。

また、本機は、ローカル5Gの周波数として2019年12月に制度化された「28.2-28.3GHz」に加え、今後の割当てが検討されている「28.3-29.1GHz」「4.6-4.9GHz」にも対応しています。周波数の拡大も見据え、幅広いネットワークの検証に活用できます。

■ 主な特長

1. ローカル5G対応ルーターの試作機を開発。本年9月以降に提供開始予定
2. カメラやFA機器、各種センサーなどを無線または有線で接続し、大容量データを超高速で伝送することが可能
3. ローカル5Gの制度化された周波数、および今後割当てが検討されている周波数にも対応

※ 通信速度は送信受信それぞれ、ある設定条件での理論値であり、本速度を保証するものではありません。お客様の各種パラメータ設定やご利用条件によって異なります。

【 ホームページ 】 <https://corporate.jp.sharp> (画像ダウンロード <https://corporate.jp.sharp/press/>)
【 本 社 】 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

■ 主な仕様

品 名	ローカル5G対応ルーター
サイズ / 質量	約157 × 84 × 16mm / 約270g
通信速度	受信時最大約3Gbps / 送信時最大約600Mbps*
対応周波数	28.2-28.3GHz / 28.3-29.1GHz / 4.6-4.9GHz
ディスプレイ	約2.4インチQVGA (320×240画素) TFT液晶ディスプレイ
Wi-Fi®	IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax (2.4GHz帯/5GHz帯対応) 同時接続可能台数：16台
有線LAN	2.5GBASE-T × 1 (内蔵)
USB	USB3.0 (Type-C)
バッテリー容量	約4,000mAh

- 開発中につき、提供時に仕様やデザインを変更する可能性があります。
- 対応周波数の利用に関しては、別途、総務省への申請が必要です。
- Wi-Fi®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。
- 記載されている製品名などは各社の商標または登録商標です。